

名古屋大学地球水循環研究センター共同研究課題
「航空機観測による大気科学・気候システム研究」研究集会

日時： 12月19日（金）10:00～18:00

場所： 東京大学理学部3号館320号室（本郷キャンパス）

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_06_03_j.html

【座長】小池真（東大院理）

10:00～10:10 篠田太郎（名大地球水循環）・小池真（東大院理）

趣旨説明

10:10～10:30 新野宏*（東大大気海洋研）・近藤豊（東大院理）・佐藤正樹（東大大気海洋研）・小池真（東大院理）

航空機観測による大気科学・気候システム研究の推進 -日本学術会議大型研究計画マスタープラン2017への提案にむけて-

10:30～10:50 高橋保旨（ダイヤモンドエアサービス株式会社）

航空機観測使用航空機の紹介

10:50～11:10 鈴木力英（JAMSTEC）

航空機を用いた陸上生態系観測の可能性

11:10～11:30 阿保真・柴田泰邦*、長澤親生（首都大学東京システムデザイン）・内野修・永井智広・酒井哲（気象研）・柴田隆（名大院環境）

航空機搭載用水蒸気ライダーの開発

11:30～11:50 角皆潤（名大院環境）

飛行艇を用いた新しい地球惑星科学研究

11:50～12:10 町田敏暢*（国立環境研）・青木周司（東北大院理）

観測専用航空機による大気中温室効果気体の変動解明

12:10～12:30 渡辺幸一*・矢地千奈津・西部美雪・平井泰貴・山崎暢浩（富山県立大）

回転翼航空機を利用した富山県上空の微量気体成分の観測 —過酸化物質濃度の測定—

12:30～13:40 昼休み

【座長】坪木和久（名大地球水循環）

13:40～14:00 金谷有剛*（JAMSTEC）・北和之（茨城大理）

反応性気体の航空機観測による大気化学解明

14:00～14:20 茂木信宏（東大院理）

大気微粒子の光吸収量とその成分別寄与のクロージャ観測の構想

14:20 ~ 14:40 小池真* (東大院理)・村上正隆 (気象研)・北和之 (茨城大理)
航空機観測によるエアロゾル-雲相互作用研究

14:40 ~ 15:00 村上正隆 (気象研)
航空機に搭載できる測器の組み合わせ ー何を測れるかー

15:00 ~ 15:20 篠田太郎 (名大地球水循環)
メソ降水系・台風を対象とした航空機観測計画

15:20 ~ 15:40 休憩

【座長】篠田太郎 (名大地球水循環)

15:40 ~ 16:00 山田広幸 (琉球大理)
航空機による台風の「雲」の観測の必要性

16:00 ~ 16:20 伊藤耕介* (琉球大理)・Chun-Chieh Wu (国立台湾大)
ターゲット観測に向けた台風予報位置の感度解析

16:20 ~ 16:40 山口宗彦 (気象研)
航空機による台風の「ツボ」の観測

16:40 ~ 17:00 豊田威信* (北大低温研)・田村岳史 (国立極地研)
航空機を用いた海氷観測の紹介

17:00 ~ 17:20 樋口篤志*・本多嘉明・梶原康司・ヨサファット テトオコ スリ スマ
ンティヨ・久世宏明 (千葉大環境リモセン)
航空機観測を利用したリモートセンシング研究の新展開

17:20 ~ 18:00 総合討論

18:00 終了

18:30 懇親会